

(別紙2) /

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年3月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 馬橋福祉会	特別養護老人ホームなでしこ (従来型) /	特別養護老人ホーム /
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り /	①見守り介護ロボット aams / および管理マスターサーバー / ②無線 LAN 工事 1 /	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月16日	①1台 / ②1式 /	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 納入時にメーカーより使い方を説明していただき、ご利用者の徘徊や転倒防止のために日々使っております。看取りの方の心拍 / 睡眠を管理して、いざという時を早期発見できるように使用しております。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 対象者がベッドから離床するのを早く気付くことが出来 / ご利用者の徘徊 / 転倒のリスクが減りました。ご利用者の心拍を常に把握でき、いざという時に早く対応出来るようになりました。 ご利用者の体調を数値化して共有できるので、最適なケアを心掛けております。 特に看取りの方への介護サービスに自信を持てるようになり、夜勤職員者の不安も減りました。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 導入して間もないので、使いこなせる職員が少ないです。メーカーとの勉強会など考えております。ご利用者によって反応が鈍いことがあります。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年3月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 馬橋福祉会	特別養護老人ホームなでしこ (ユニット型)	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	①見守り介護ロボット aams ②無線 LAN 工事 2	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月16日	①1台 ②1式	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  納入時にメーカーより使い方を説明していただき、導入時から毎日使用しています。ご利用者の徘徊や転倒防止のため使っております。看取りの方の心拍、睡眠も管理出来て、いざという時を早期発見できるように使用しております。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  Wi-Fi 環境の中、対象者の状況をリアルタイムで正確に把握出来ますので、介護職員の作業が大幅に軽減されました。ご利用者の徘徊や転倒のリスクが減り、看取りの際の、介護職員の心理的肉体的不安が減少しました。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  導入して間もないので、使いこなせる職員が少ないです。メーカーとの定期的な勉強会を考えております。部屋の状況が、映像でも見ることが出来ると、より便利かと思いました		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 3月 20 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 銚子市社会福祉事業団	個室ユニット型特別養護老人ホーム 松籟の丘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams. B018-AAMSKS 管理マスターサーバー L11-20 NUCMS03	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月 15日	5台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ・3Fフロアで常時使用中。 ・ある一例にて、病名：洞不全症候群、ペースメーカー使用中。以前呼吸苦あり酸素を使用した経緯ありモニターで呼吸や心拍数を観察・確認している。他では、転倒リスクのある方や夜間の睡眠状況等の確認で使用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・看護師が不在時、体調不良者の心拍・呼吸数等が常時確認でき、職員の心理的な負担の軽減につながる。 ・今後、新入所の方に利用することで、より早く生活リズムをつかめると思う。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 ・通信環境（wi-fi）の影響で稀に通信エラーや体動時の誤報が起きる。 ・センサー感知までタイムラグがある場合あり。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

②実績報告時に提出

令和 3年 3月 10日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人慈徳会	特別養護老人ホームささがわ	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams.介護セット B018-AAMSKS	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 1月 29日	5台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  見守りセンサーの利用状況（ユニット名、利用者名、開始日及び終了日、ヒヤリハット、事故の件数等）を関係部署で共有し、より有効な運用に努めている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  転倒・転落・徘徊等、目の離せない入居者に対し、見守りセンサーを使用することにより状況が手持ちのピッチでも受信できるため、歩き出す前に未然に対応が出来る。このため、ヒヤリハットや事故が減少している。また、そのことが介護職員の精神的な安心感に繋がっている。見守りセンサーの数も増えたことから、今後は排泄パターン、生活パターン、身体機能の把握等、幅広く活用していきたい。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。  当初センサーの反応を安定させるため、設置する位置や機械の調整をマスターすることが大変だったが、業者の指導と同型のセンサーの使用が2年を経過し、スタッフもセンサーマットの設定位置や反応の仕方を熟知しており、特に不都合なく使いこなしている。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 3月 30 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 銚子市社会福祉事業団	特別養護老人ホーム松籟の丘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams. B018-AAMSKS	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月 15日	4台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ・多床室 1F・2F 各 2 台 常時使用中。 ・腕の不随運動が激しい方がどのくらい眠れているかを把握するために使用している。 ・夜間 トイレに頻回に起きる方、ベッドから転落のリスクがある方、看取り期の方の心拍の状態を把握するために使用。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・睡眠の状態を把握することで生活リズムが分かり、特に夜間の排泄の声掛けのタイミングがつかみやすくなった。 ・急変時、すぐに気付け対応することができ、利用者及びご家族の安心感につながる。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ・利用者個々にアラート等を設定・カスタマイズするには、メーカーと綿密な連携と助言が必要であり導入当初は苦勞する。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年2月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人梅香会	ショートステイいわね潮の香園	短期入所生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams.介護本体 B018-AAMSK	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年1月18日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 認知症によりナースコールを使用出来ず、自力歩行にて離床し徘徊による転倒リスクの高い利用者に対し、夜間就寝時を中心にほぼ毎日使用している。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 就寝やトイレ介助時など他利用者介助の為個室にて対応中でも、当該機器を設置している利用者の動きがいち早く且つ、無駄なく認識できる。巡視回数を抑えられる分、他利用者への対応に時間を掛かられる利点がある。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 小さな体動によるセンサーの反応がやや多いと思われる。又、パソコン機器とのセッティング方法が難しく、理解している介護職員は少ないと思われる為、機器トラブル時の復旧対応が夜間は厳しい。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

②実績報告時に提出

令和3年2月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人梅香会	特別養護老人ホーム 矢那梅の香園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams.介護本体 B018-AAMSK	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年1月20日	10台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 立位歩行が自立であり徘徊が頻回な利用者や、特段にバイタル体調管理が必要な容態の利用者及び、看取り介護体制中にある利用者に対し、総合的な見守りツールとして、ほぼ毎日昼夜を通して使用している。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 呼吸数・心拍数・就寝状態の管理がし易い。その為、特に職員数の少ない夜間帯において、無駄な見回りを行う必要が無くなってきた。ベッドからの転落・転倒や、看取り介護体制にある利用者のバイタル把握がし易い事で、職員労力と精神的な不安も減らす事が出来ている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 利用者の状態ごとにセンサーの位置決めをする必要があり、その適切な位置を見極めて職員間で情報として共有する事が難しい。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年2月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人梅香会	地域密着型特別養護老人ホーム 矢那梅の香園	地域密着型 介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams.介護本体 B018-AAMSK	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年1月25日	2台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 体動が大きくベッドから転落などのリスクの高い利用者に対し、ほぼ毎日で日中・夜間と終日使用している。又、体調不良者にも随時使用し、心拍数等のモニター管理を行っている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 体動が大きい利用者への巡視回数を効率よく制限できており、他利用者の介助を集中して行えている。その為、職員の見回りに対しての精神的な負担を軽減出来ていると思える。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 センサーの反応が頻回になるときがあり、設置位置などの調整に手間取る事があるが、それ以外の不都合な点は特に話に上がってはいない。		



(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年2月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人梅香会	ショートステイ矢那梅の香園	短期入所生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams.介護本体 B018-AAMSK	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年1月25日	2台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 夜間帯を中心に、排泄や歩行が自立であり、認知症などでナースコールの使用が困難な利用者に対し、短期入所の利用の都度使用している。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 初めて短期入所を利用する利用者に対し、過剰な訪室や見守りを行う必要がなくなった為、夜間帯に必要以上に覚醒させる事もなくなり、安眠を妨げなくなった。又、利用者の家族にも本機器の導入で安心感を得た事もあった。夜間帯の無駄な見回り労力を減らす事で、夜勤職員のストレス軽減にも繋がっている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 センサーの設置位置により誤報が増減する為、センサーの適切な設置位置を決める事が難しいときがある。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年2月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人梅香会	地域密着型特別養護老人ホーム いわね潮の香園	地域密着型 介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
① 見守り ② 見守り	① aams.介護本体 B018-AAMSK ② シルエット見守りセンサ WOS-114N	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年1月18日 令和3年1月14日	① 2台 ② 2台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ベッドから自力で離床が可能であり、立位歩行が不安定で転倒リスクの高い利用者に対し、ベッド臥床時に本機器を使用している。職員の少ない夜間帯での活用が多いが、見守り強化の一環として、ほぼ終日設置をしている状況である。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 今まで使用していたセンサーマットよりも、手元の端末で利用者の離床状況が詳しく把握できるようになった為、無駄に訪室し利用者の睡眠を妨げる事が減少した。利用者の転倒・転落事故が減少すると共に、見守り事態の労力と緊張感が減ることにより、安心して業務に従事する事で、職員のストレスが軽減してゆくと思える。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 使い勝手に関しては、特段不都合の声は介護現場から上がってきてはいないが、通信等の設定が難しく、誰でも簡単にセットアップは出来ないと思える。又、ベッド毎に常設したいと思えるが、高額なため導入台数を増やす事が難しい。		